

# 柑芦会 本部 ニュース

第 40 号 2023. 8



国立大学法人  
和歌山大学

—そして ここから—



## 1. 支部だより

### 神戸支部

## 2023年度神戸支部総会・懇親会 開催

神戸支部長 20期 平林 義康

神戸支部総会・懇親会はコロナ禍等の影響で暫く対面式での開催は出来ていませんでしたが、3年振りに7月22日（土）に湊川神社・楠公会館で開催され総勢54名の方々にご出席頂きました。

総会には本山貢和歌山大学学長、金川めぐみ経済学部長、北村修一柑芦会会長にもご臨席頂き、それぞれ以下内容のお言葉を頂戴しました。

- ・学長：柑芦会を含め同窓会全体を盛り上げたいので大学内に同窓会のメンバーが集まれる部屋を新たに作った。現役学生も集える部屋として活用して頂きたい。
- ・学部長：10月28日のホームカミングデーの後に「経済学部100周年記念式典」を開催するので是非参加してほしい。併せて、「経済学部100年史」をも発刊するので購入して頂きたい。
- ・柑芦会会長：学長の同窓会を重視するとのお言葉とともに大学のブランド力をアップするために「ブランディング」担当の副学長を任命されたことから、学長の本気度が窺え非常に期待している。学部長のおっしゃった「経済学部100周年記念式典」への参加、「経済学部100年史」の購入も是非お願いしたい。

ご挨拶の後は、事務局より2022年度の活動報告および会計報告、2023年度の活動計画および会計予算の報告および説明をいたしました。

続いて現役学生さんのプレゼンですが、今年の学生さんのプレゼンはサッカー部と写真部で、彼らの日々の活動状況をプロジェクターを使ってご紹介して頂きました。

その後、休憩を挟んで、懇親会へと進みましたが、懇親会の冒頭には、今や恒例となった和太鼓集団「ホッと太鼓」による演奏があり食事前のお腹に響く演奏を大いに堪能したところです。

演奏の後には、大学1期・柳瀬繁次郎様により乾杯のご発生を頂き、会食・懇談へと進みました。

懇親会の終盤には、桂枝曾丸師匠の懐かしい和歌山弁による落語「和歌山弁落語」の口演があり、出席者全員大いに笑わせて頂きました。

そして定刻通り14時30分に散会となりましたが、ご出席者の皆様に大いに楽しんで頂けた支部総会・懇親会ではなかったかと思えます。



会場の湊川神社・楠公会館



本山 貢 学長



金川めぐみ 経済学部長



学生のプレゼン 写真部



桂枝曾丸師匠



和太鼓集団「ホッと太鼓」

## 2. 経済学部・柑芦会本部より

### 「和歌山大学経済学部創立100周年記念行事」の概要

23年 8月 8日現在

たいへん遅くなりましたが、下記のように開催されることが決まりました。申込先や申込み方法などの詳細については、8月中をめどに改めてお知らせいたしますが、まずは日程の確保をお願いいたします。

#### 記

#### ◆ 記念行事

・日時：23年10月28日(土) 14:00～19:00

※「和歌山大学ホームカミングデー」(10:30～)の終了後

#### ① 【記念式典】 14:00～16:00

・会場：経済学部 E101教室

・参加費：無料

・申込み：経済学部宛(詳細は後日お知らせ)

(1) 14:00～14:30 式辞、ご挨拶

(2) 14:30～15:00 記念講談「和歌山大学物語」(旭堂南海氏)

(3) 15:00～16:00 座談会「経済学部の今後の展望(仮題)」

・歴代学部長(2～3名)と柑芦会代表(2～3名)が登壇

・司会：金川めぐみ学部長

※ 【会場移動】 16:00～17:00 ※バスに分乗

#### ② 【記念祝賀会】 17:00～19:00

・会場：ダイワロイネットホテル和歌山(4階ホール)

・会費：7,000～8,000円程度(交渉中)

・定員：120～150名程度

・申込み：経済学部宛(詳細は後日お知らせ)

以上

### 3. 学生支援活動①

#### 寄附講義（現代経営実践論－企業・職種研究－）再開

寄附講義実行委員長 渡邊 豊（33期）

18年前から例年秋季に実施しております寄附講義については、コロナ渦で中断しておりましたが、大学側との打ち合わせの結果、本年度より再開することが決定いたしました。

「業界研究」の意味での所属業界・企業の現状や今後の展望、さらには講師ご自身の職務や実務経験内容についてまとめていただき、学生の職業観の醸成に役立てていただく講義内容になることを期待しています。

今回は公募を経て、以下の7名の講師にお願いすることになりました。

（以下敬称略）

宮本 真由美（52期） LINE ヤフー株式会社 【情報通信業】  
倉田 優美（61期） スズキ株式会社 【製造業（自動車・輸送機器）】  
岡村 美那子（58期） デロイト トーマツ グループ合同会社 【会計監査・コンサル・税務】  
城 大輔（51期） 三井住友信託銀行株式会社 【金融・銀行】  
藤村 諭史（54期） エン・ジャパン株式会社 【人材サービス】  
大迫 福花（65期） 株式会社ニッセイコム 【情報通信】  
柿木 一宏（38期） 東京海上日動火災保険株式会社 【保険・火災保険】

寄附講義は10月5日から11月30日の木曜日に開催され、13時10分から16時20分の長丁場ですが、2年生と3年生の100人超の受講を予定しています。

営業、人事、企画、総務などの職種を経験され活躍中の30代6名と役員職1名の卒業生によるオムニバス方式で行います。ビジネスの世界をあまり知らない学生にとって、実社会の第一線で活躍する先輩の経験を伝えていただくことにより、経済学部での学習が将来にどう繋がるかを理解すると共に、自身が将来に備えるべき課題を予見し、実感することで一層の知識欲を高めるきっかけを得てもらうことが目的です。

併せて、ビジネス界における今後の進路を考えるために、幅広い視野での職業観を養うためのアクティブラーニングやワークショップを取り入れて講義してもらいます。

小テストを行い、7講師の総合的評価で2単位を取得できます。

講師の皆様には、入社して3年後くらいに期待される仕事への理解を助ける内容や企業が求める人物像、ご自身の失敗から学んだことや学生時代の学習や経験で役立ったことなどを忌憚なく披露いただきます。受講者の皆様には、和歌山大学経済学部卒業生（柑芦会）の活躍を肌感覚で受け取っていただき、一層の自信を持ってその後の学生生活や就職活動に果敢にチャレンジしていただければと願っています。

## 4. 学生支援活動②

### 「和歌山大学ソーラーカープロジェクト」

#### 世界大会(BWSC)に初出場！

#### あなたも頑張る和大学生を支援しましょう！

##### ■和歌山大学ソーラーカープロジェクトとは

和歌山大学ソーラーカープロジェクトは和歌山大学の学生によって構成され、一人乗りのレーシングソーラーカーを製作しています。現在は、システム工学部、経済学部、観光学部、教育学部の4学部の学部生と大学院生の計67人が活動しています。私たちは学生の手で一から設計や製作までを行っています。さらに車体を製作するための資金調達や広報活動なども学生が行い、協力してくださる企業様から技術支援や資金提供を行っていただいています。レースの際には学生がマシンの運転も行います。

私たちは2006年から「FIA Electric & New Energy Championship ソーラーカーレース鈴鹿」に2014年と2020年を除いて毎年出場してきました。今年度は「和歌山から世界へ」を私たちのスローガンとしており、目標をオーストラリアで開催される「Bridgestone World Solar Challenge(BWSC)」への出場、そして完走としています。

##### ■BWSCとは

「Bridgestone World Solar Challenge (略称 BWSC)」は2年に一度オーストラリアで開催される世界最大級のソーラーカーレースの大会です。第1回大会は1987年に開催され、これまで30年以上の歴史を持ちます。オーストラリア大陸を南北に約3000kmの距離を縦断する耐久レースです。チャレンジャークラス、クルーザークラス、アドベンチャークラスという3つのクラスがあり、私たちはスピードを競うチャレンジャークラスに出場します。

レース本番が行われるのは10月の1週間ですが、事前にレース会場の下見やマシンの調整期間があり、全体としては約1ヵ月程度の期間を要します。世界の舞台で自分たちのソーラーカーを走らせるため、2023年大会には23か国から42チームが参加します。また、日本から出場したチームが優勝したり、NHKで特集を組まれたりするなど日本国内でも注目度の高い大会です。

レースではオーストラリア北部の都市ダーウィンから南部の都市アデレードまでの約3000kmの距離を縦断します。この距離は北海道から沖縄までの距離とほぼ同じです。そして走るのはレース用のサーキットなどではなくほとんどは砂漠の上にひかれた公道です。そのため日中は熱気やほこりが舞い上がり、夜間になると気温が急激に下がるといったような過酷な環境でレースを行います。また、公道を走っているため赤信号や踏切ではレース中にも関わらず停車しなければなりません。ソーラーカーが走行できるのは8:00~17:00と走行可能時間が限定されており、17:00を迎えるとその場で停車します。多くの場合は砂漠の中で宿泊施設がないため野宿を行います。このような過酷な環境下であるため、完走できるチームは毎年10チームほどとなっています。

【公式HP】 <https://wadaisolarcar.wixsite.com/0803>



支援方法は【公式HP】ご覧いただけます。

【お問合せ先】 [wakayama.univ.solar.car@gmail.com](mailto:wakayama.univ.solar.car@gmail.com)

## 5. 事務局より

### メールアドレスを登録しましょう

この「本部ニュース」だけでなく、柑芦会全体や各支部、大学の情報などをお伝えするメルマガなどをお届けするためには、皆さまのメールアドレスが必要です。アドレスが常に最新のものになっているよう、転勤やパソコンの買い替えなどによりメールアドレスを変更された場合にはお忘れなく本部のアドレス帳に登録をお願いいたします。

登録方法は、下記の柑芦会本部へのメール連絡、または柑芦会のホームページの中の「住所異動・変更」欄への書き込みにより行ってください。

また、同期や和歌山大学卒業の友人などでまだアドレスを未登録の方がおられることに気づかれましたら、上記の方法でアドレス登録をされるようお伝えください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

和歌山大学経済学部同窓会 柑芦会 本部 事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 4-4-17 ロイヤルタワー大阪谷町 207 号

Tel : 06-6941-4986 Fax : 06-6947-7925 E-Mail : [honbu@kourokai.org](mailto:honbu@kourokai.org)



「柑芦会ホームページ」QR コード

「柑芦会ホームページ」 (公開サイト) <https://dousoukai.site/kourokai/>



フェイスブック 「柑芦会オフィシャルページ」  
(非公開グループ)

\*\*\*\*\*